

学校だより



筑前町立夜須中学校

令和7年1月9日 第8号

文責 校長 木村文彦

新年の御挨拶

新年、明けましておめでとうございます。昨年は夜須中学校の教育活動に対し温かいご支援とご協力を頂き誠にありがとうございました。本年も、夜須中生の健やかな成長に向けて全力で取り組んでいきます。どうぞ、よろしく願いいたします。

令和7年は巳年です。「巳」は十二支の6番目で、蛇を表します。蛇には一般的に良いイメージはありませんが、古来より五穀豊穡や金運を司る神様として崇められており、神聖な生き物と考えられてきました。また、たくましい生命力をもち、脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから、医療、治療、再生のシンボルともされています。そのことから、蛇は運気を上げる縁起の良いものとしては定番となっており、蛇の夢は、幸運や成長、新たなチャンスを示す吉夢とされており、蛇皮の財布や、蛇の抜け殻を財布に入れて持ち歩くと金運が上がるともいわれます。また、巳年は蛇が脱皮を繰り返すことに例え、成長や変化を象徴する年といわれています。巳年にあたるこの1年、これまでの自分を乗り越え、新たな挑戦や成長を遂げる素晴らしい年になればと思います。変化を恐れず、前向きに進んでいってほしいです。



さて、3学期は1年の締めくくりの学期であると同時に、新年度への準備と心構えをする学期です。特に3年生にとっては、自分の進路を獲得する重要な学期となります。巳年の蛇が脱皮し、次のステージへと進むように、新たな一步を踏み出す準備をする学期です。受験に向けて一生懸命に努力し、その先にある新しい世界への扉を開いていってほしいです。2年生は立志式という大きな行事を控えています。それと同時に、生徒会活動など、色々な場面で学校の中心的な立場になります。巳年の蛇が成長を遂げ、堂々とした姿で新しい環境に挑戦していくように、4月からは最上級生としての役割をしっかりと果たすことを期待しています。1年生は、蛇が脱皮して新しい姿になるように、この1年でたくさん成長してきました。3学期は、これまで積み上げてきたものをより確かなものにしていく学期です。勉強や部活動などに励み、4月に入学してくる新1年生を指導できる良き先輩になって欲しいです。

生徒会役員退任式・任命式を行いました

12月24日の終業式後に生徒会役員の退任式及び任命式を行いました。旧生徒会役員が一人一人退任の挨拶を行った後、新生徒会役員に任命書を授与しました。その後、校長室に於いて旧生徒会3役に感謝状を贈りました。(右の写真)

夜須中生徒会の活動はとても活発で、夜須中生が安心して学校生活を送れるよう、3役を中心に各委員長が様々な場面で活躍してくれています。また、先日行われたどんとかがし祭りにおいては餃子の皮を使ったピザを販売し大好評でした。新生徒会役員は冬休み中にリーダー研修を行い、こらからの取組を考えています。これからどんな活動を創り出してくれるのか楽しみにしています。

